

会社概要・編集方針	2012年度ハイライト	トップコミットメント	金融機関として 取り組むべき優先課題	優先課題:ケーススタディ	SMFGにおけるCSR
盤石な経営体制	CS・品質向上への取り組み	環境活動	社会貢献活動	人の尊重と人材活用	各種データ集

金融機関として取り組むべき優先課題

4つの優先課題

当社グループでは2011年度から、社会に大きな影響を与える「震災復興」「環境」「少子・高齢化」「グローバル」の4つの課題を、金融機関として取り組むべき優先課題と位置付け、課題解決に向けた取り組みを先駆的、積極的に推進しています。それぞれの取り組みは単独ではなく、下図のようにそれぞれの事業との関連を意識し、連携を取りながら実施しています。

震災復興

企業・自治体・NPOなど、さまざまなステークホルダーと連携しながら、被災地復興という大きな課題に対し、継続的に取り組んでいきます。

詳細は下記をご覧ください。

→ P.15 ケーススタディ 震災復興

環境

低炭素社会の実現のみならず、水、土壌汚染、エネルギー、生物多様性などの課題解決等に向けて、さまざまな取り組みを強化していきます。

詳細は下記をご覧ください。

→ P.17 ケーススタディ 環境

少子・高齢化

高齢者の方々が安心していきいきと生活できる仕組みづくりに貢献していきます。また、従業員の多くが育児・介護に携わる将来を見据え、仕事と育児・介護の両立ができるような制度・風土づくりを強化していきます。

詳細は下記をご覧ください。

→ P.16 ケーススタディ 少子・高齢化

グローバル

国際社会における更なるビジネス展開を見据え、国内外におけるグローバル対応を推進しています。CSRに関しても、今後さらに、海外拠点との情報共有や連携の強化を図り、国内外の多様性マインドの共有に努めていきます。詳細は下記をご覧ください。

→ P.19 ケーススタディ グローバル

取り組みの詳細については、当社Webサイトをご覧ください。

→ WEB 金融機関として取り組むべき優先課題 <http://www.smfg.co.jp/responsibility/issue/>

● 優先課題と取り組みの相関

